

施設・在宅介護実態調査について

平成 18 年 10 月 3 日 (火)
午前 10 時～
5 階専用 12 会議室

資料 1 施設・在宅介護実態調査について (概要)

資料 2 調査票 (案)

参考資料 実態調査を行う施設の推薦のお願い

※ 資料 2 については、研究班により検討した結果の案です。特段の意見等ございましたら、10月11日(水)までに、下記担当あて、できればメール又はFAXで連絡いただければ幸いです。

【連絡先】

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部
精神・障害保健課 障害程度区分係

〒100-8501 東京都千代田区千代田 佐藤、武田

TEL: 03-5253-1111 (内線 3026)

FAX: 03-3593-2008

Email: satou-kiyokazu@mhlw.go.jp

施設・在宅介護実施調査に関する説明会
出席者名簿

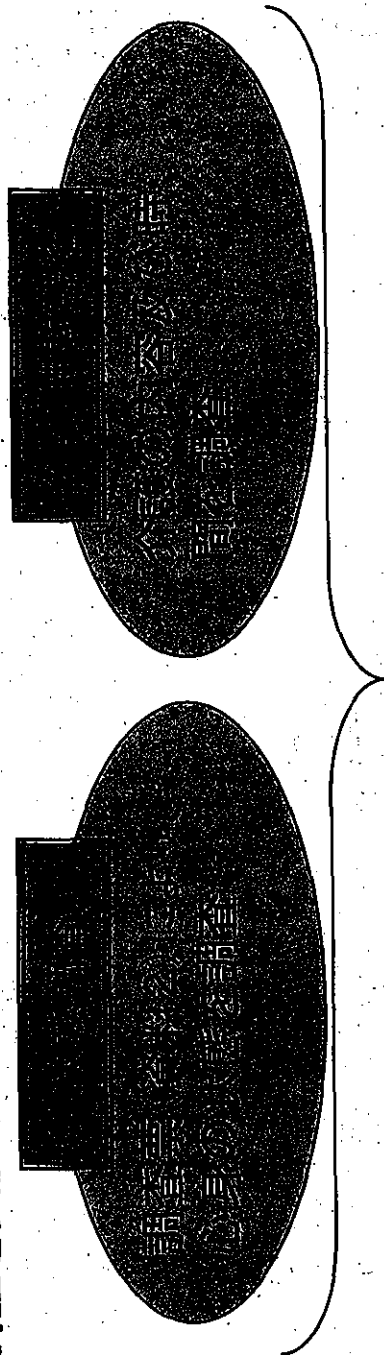
日時:平成18年10月3日(火) 午前10時から
場所:厚生労働省専用第12会議室

所属	氏名
(福)日本盲人会連合	笹川 吉彦
(財)全日本聾唖連盟	後藤 啓二
(福)日本身体障害者団体連合会	森 祐司
特定非営利活動法人 DPI日本会議	山本 創
(社)全国脊髄損傷者連合会	大濱 眞
日本障害者協議会	吉本 哲夫 東川 悦子 加藤 房子 橋井 典子
(福)全日本手をつなぐ育成会	松友 了 飯島 勤
(財)全国精神障害者家族会連合会	文珠川 実
全国身体障害者施設協議会	伊藤 勇一
全国身体障害者更生施設協議会	御子柴 智義 加藤 尚
(社)日本重症児福祉協会	草野 時典
(財)日本知的障害者福祉協会	柴田 洋弥 河原 雄一 大島 謙
(社)日本自閉症協会	近藤 裕彦 川相 智史
(福)全国精神障害者社会復帰施設協会	高野 修次
きょうされん	多田 薫
全国社会就労センター協議会	阿由葉 寛

(順不同、敬称略)

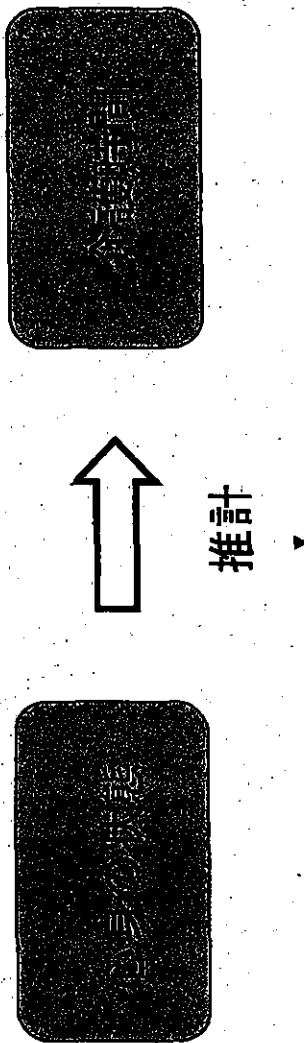
施設・在宅介護実態調査について

1 調査対象となった施設入所又は在宅の障害者等に対して、状態調査及び介護時間調査を実施する。



2 心身の状態と、介護の内容及び時間との関係について分析を行う。

3 心身の状態から、介護時間を推計するロジックを作成する。



施設・在宅介護実態調査について（概要）

＜目的＞

障害者自立支援法の障害程度区分については、次期制度改正時の見直しに向けて研究を行うこととしている。

そのためには、利用者の心身の状態と、介護の内容及び時間に関する実態調査が必要であり、次の調査を実施することとする。

＜調査方法（案）＞

1 施設介護実態調査

・調査場所：身体障害者療護施設、知的障害者更生施設、精神障害者生活訓練施設等で合計約 5,000 人程度を予定

・調査内容：

- ① 状態調査：調査票（資料 2）の心身の状態に関する調査項目について、聞き取り調査を行い、調査票に記入する。
- ② 介護時間調査：施設等に従事する介護職員の 1 分毎の介護内容を 48 時間記録する。（介護職員 1 人に対して調査員が 1 人について記録）

2 在宅介護実態調査

・調査場所：在宅及びグループホーム等で、約 1,000 人程度を予定（市町村等を通じて実施予定）

・調査内容：

- ① 状態調査：施設介護実態調査と同様
- ② 介護時間調査：在宅介護提供者の 10 分毎の介護内容を 7 日間記録する。（介護提供者が所定の用紙に記録）

＜調査実施時期＞

研究班で調査方法を確定の上、平成 18 年 11 月～平成 19 年 2 月頃に実施予定

調査票

1-1 麻痺等の有無について、あてはまる番号すべてに○印をつけてください。(複数回答可)

特記事項 ⇒ 1

1. ない 2. 左上肢 3. 右上肢 4. 左下肢 5. 右下肢 6. その他

1-2 関節の動く範囲の制限の有無について、あてはまる番号すべてに○印をつけてください。(複数回答可) ⇒ 1

1. ない 2. 肩関節 3. 肘関節 4. 股関節 5. 膝関節 6. 足関節 7. その他

2-1 寝返りについて、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒ 2

1. つかまらないでできる 2. 何かにつかまればできる 3. できない

2-2 起き上がりについて、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒ 2

1. つかまらないでできる 2. 何かにつかまればできる 3. できない

2-3 座位保持について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒ 2

1. できる
2. 自分の手で支えればできる
3. 支えてもらえればできる
4. できない

2-4 両足での立位保持について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒ 2

1. 支えなしでできる 2. 何か支えがあればできる 3. できない

2-5 歩行について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒ 2

1. つかまらないでできる 2. 何かにつかまればできる 3. できない

2-6 移乗について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒ 2

1. できる 2. 見守り等 3. 一部介助 4. 全介助

2-7 移動について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒ 2

1. できる 2. 見守り等 3. 一部介助 4. 全介助

3-1 立ち上がりについて、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒ 3

1. つかまらないでできる 2. 何かにつかまればできる 3. できない

3-2 片足での立位保持について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒ 3

1. 支えなしでできる 2. 何か支えがあればできる 3. できない

3-3 洗身について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒3

1. できる	2. 一部介助	3. 全介助	4. 行っていない
--------	---------	--------	-----------

4-1 じょくそう（床ずれ）等の有無について、あてはまる番号に○印をつけてください。

⇒4

7. じょくそう（床ずれ）がありますか	1. ない	2. ある
1. じょくそう（床ずれ）以外で処置や手入れが必要な皮膚疾患等がありますか	1. ない	2. ある

4-2 えん下について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒4

1. できる	2. 見守り等	3. できない
--------	---------	---------

4-3 食事摂取について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒4

1. できる	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助
--------	---------	---------	--------

4-4 飲水について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒4

1. できる	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助
--------	---------	---------	--------

4-5 排尿について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒4

1. できる	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助
--------	---------	---------	--------

4-6 排便について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒4

1. できる	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助
--------	---------	---------	--------

5-1 清潔について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒5

	1. できる	2. 一部介助	3. 全介助
7. 口腔清潔（はみがき等）	1	2	3
1. 洗顔	1	2	3
9. 整髪	1	2	3
1. つめ切り	1	2	3

5-2 衣服着脱について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒5

	1. できる	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助
7. 上衣の着脱	1	2	3	4
1. ズボン、パンツ等の着脱	1	2	3	4

5-3 薬の内服について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒5

1. できる	2. 一部介助	3. 全介助
--------	---------	--------

5-4 金銭の管理について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒5

1. できる	2. 一部介助	3. 全介助
--------	---------	--------

5-5 電話の利用について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒5

1. できる

2. 一部介助

3. 全介助

6-1 視力について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒6

- 1. 普通（日常生活に支障がない）
- 2. 約1m離れた視力確認表の図が見える
- 3. 目の前に置いた視力確認表の図が見える
- 4. ほとんど見えない
- 5. 見えているのか判断不能

6-2 聴力について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒6

- 1. 普通
- 2. 普通の声がやっと聞き取れる
- 3. かなり大きな声なら何とか聞き取れる
- 4. ほとんど聞えない
- 5. 聞えているのか判断不能

6-3 調査対象者の意思の伝達について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒6

- 1. 状況にかかわらず意思を他者に伝達できる
- 2. 一定の状況において意思を他者に伝達できる
- 3. 状況にかかわらず意思を他者に伝達できない

6-4 指示・説明の理解について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒6

- 1. 状況にかかわらず指示・説明が理解できる
- 2. 一定の状況において指示・説明が理解できる
- 3. 状況にかかわらず指示・説明が理解できない

6-5 記憶・理解について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒6

- | | | |
|---------------------------|--------|---------|
| ア. 毎日の日課を理解することが | 1. できる | 2. できない |
| イ. 生年月日を答えることが | 1. できる | 2. できない |
| ウ. 年齢を答えることが | 1. できる | 2. できない |
| エ. 面接調査の直前に何をしていたか思い出すことが | 1. できる | 2. できない |
| オ. 自分の名前を答えることが | 1. できる | 2. できない |
| カ. 今の時間を理解することが | 1. できる | 2. できない |
| キ. 今の季節を理解することが | 1. できる | 2. できない |
| ク. 自分がいる場所を答えることが | 1. できる | 2. できない |
| ケ. 10以上のものの数を数えることが | 1. できる | 2. できない |

7 行動について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒7

ア.物を盗られたなどと被害的になることが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
イ.作話をし周囲に言いふらすことが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
ウ.実際にないものが見えたり、聞えることが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
エ.泣いたり、笑ったりして感情が不安定になることが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
オ.夜間不眠あるいは昼夜の逆転が	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
カ.暴言や暴行が	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
キ.しつこく同じ話をしたり、不快な音を立てることが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
ク.大声をだすことが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
ケ.助言や介護に抵抗することが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
コ.目的もなく動き回ることが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
サ.「家に帰る」等と言い落ち着きがないことが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
シ.外出すると病院、施設、家などに1人で戻れなくなることが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
ス.1人で外に出たがり目が離せないことが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
セ.いろいろなものを集めたり、無断でもってくるものが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
ソ.火の始末や火元の管理ができないことが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
タ.物や衣類を壊したり、破いたりすることが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
チ.不潔な行為を行う(排泄物を弄ぶ)ことが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
ツ.食べられないものを口に入れることが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
テ.ひどい物忘れが	1. ない	2. ときどきある	3. よくある

8 過去14日間に受けた医療について、あてはまる番号すべてに○印をつけてください。(複数回答可)

⇒8

処置内容	1. 点滴の管理	2. 中心静脈栄養	3. 透析	4. ストーマ(人工肛門)の処置
	5. 酸素療法	6. レスピレーター(人工呼吸器)	7. 気管切開の処置	
	8. 疼痛の看護	9. 経管栄養		
特別な対応	10. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等)		11. じょくそうの処置	
失禁への対応	12. カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル、ウロストーマ等)			

8-13 てんかん発作について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒8

1. ない	2. ときどきある	3. よくある
-------	-----------	---------

9-1 日中の生活について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒9

1. よく動いている 2. 座っていることが多い 3. 横になっていることが多い

9-2 外出頻度について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒9

1. 週1回以上 2. 月1回以上 3. 月1回未満

9-3 生活の不活発化の原因となるような家族・居住環境、社会参加等の状況の変化について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒9

1. ない 2. ある

9-4 毎日の移動範囲について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒9

1. 居宅内に限られる 2. 居宅中心に、半径500m以内
3. 居宅中心に、半径500m-1km以内 4. 居宅中心に1km以上

9-5 外出の理由で、最も多いものについて、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒9

1. 毎日の買物（スーパー等） 2. 金融機関（銀行、郵便局等） 3. 福祉施設（通所サービス）
4. 役所（都道府県・市町村） 5. 医療機関（診療所、病院等）

9-6 居宅を訪問してくれる人とその頻度について、あてはまる番号に一つだけ

○印をつけてください ⇒9

1. 同居していない家族	1. 毎日	2. 1回/週	3. 1回/月	4. ほとんどないか、ない
2. 友人	1. 毎日	2. 1回/週	3. 1回/月	4. ほとんどないか、ない
3. 福祉施設職員	1. 毎日	2. 1回/週	3. 1回/月	4. ほとんどないか、ない
4. 福祉サービス職員	1. 毎日	2. 1回/週	3. 1回/月	4. ほとんどないか、ない
5. 医療関係職（保健師、看護師等）	1. 毎日	2. 1回/週	3. 1回/月	4. ほとんどないか、ない

9-7 日中の過ごし方について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒9

1. テレビ 2. 自分の趣味 3. 読書 4. 外出 5. 通所・通院 6. 何もしていない

9-8 1年前の身体状態（介護状態）と比較して、状態は変わっていますか、あてはまる番号に一つだけ

○印をつけてください ⇒9

1. 良くなっている 2. 悪くなっている 3. 変わらない

10 家や地域における日常の活動レベルについて

この調査項目は、対象者の日常生活を、別の尺度で評価するものです。各調査項目に重複する部分がありますが、セットで調査する必要がありますので、お手数ですが再度ご記入をお願いします。本調査を元に、より適切な調査項目の組み合わせを選択する予定です。

10-1-1 簡単な調理について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-1-2 手のこんだ調理について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-1-3 全般的な食事の用意について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-2-1 衣服の洗濯と乾燥 について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-2-2 食事の後片付けと食器洗いについて、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-2-3 掃除について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-2-4 家庭用器具の使用 について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-2-5 ごみ捨て について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-2-6 全般的な家事について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-3 金銭管理について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-4 薬の管理について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-5 情報機器について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-6 買物について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

10-7 交通手段の利用について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒10

1. できる 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助

11 知的な機能や精神的な状態について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒11

一部に「問7行動について」と似通った内容がありますが、お手数ですが再度ご記入下さい。

1. 特定の物や人、決めた時間に対する強いこだわりが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
2. 物事を選択や意思決定をできないことが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
3. 多動または行動の停止が	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
4. パニックや不安定な行動が	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
5. 自分の体を叩いたり傷つけたりするなどの行為が	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
6. 叩いたり蹴ったり器物を壊したりなどの行為が	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
7. 他人に突然抱きついたり、断りもなく物を持ってくることが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
8. 環境の変化により、突発的に通常と違う声を出すことが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
9. 突然走っていなくなるような突発的行動が	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
10. 異食、過食、反すう等の食事に関する行動が	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
11. 安全や損得の判断ができないことが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
12. 自分の役割・仕事が解りづらく誤解をもとに行動することが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
13. 表情が沈んでいたり、必要以上に自分を低く評価したり、 将来に対して悲観的なことを言うことが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
14. 自殺をほのめかず言葉やそぶりが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
15. 再三の手洗いや、繰り返しの確認のため、日常動作に時間がかか ることが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
16. 他者と交流することの不安や緊張のため外出できないことが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
17. 体は悪くないのに屋間から寝ていたり閉じこもっていることが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
18. 話がまとまらず、会話にならないことが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
19. 集中が続かず、やりかけたことを途中で投げ出すことが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある

20. 現実には合わず高く自己を評価することが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
21. 他者に対して疑い深く拒否的であることが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
22. 一度にたくさんの課題に直面すると混乱することが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
23. 話や行動につながりがなく唐突に見えることが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
24. 人の都合を考えないで自分勝手に行動することが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
25. 音や触覚などの感覚刺激に過敏に反応することが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
26. 新しい環境や見通しのつかない状況で情緒不安定になることが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. よくある
27. いつもの決まった手順どおりに物事を進めようとし、他者が手順を変えることができないことが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. ある
28. 具体的に言われるとできるが、曖昧に言われるとできないことが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. ある
29. 比喩(たとえ話)を理解できないことが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. ある
30. 一度はじめたことをやめられず、気持ちの切り替えができないことが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. ある
31. 二つのことを同時にできないことが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. ある
32. 他人の要求を断れず、人の言いなりになることが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. ある
33. 性的な問題行動が	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. ある
34. 1人になることを嫌がるのが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. ある
35. 何か気になることがあるといつまでもひどく心配することが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. ある
36. 戸締りをしない、忘れることが	1. ない	2. まれ にある	2. ときどき ある	3. ある

12 生活の状況について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。

⇒12

1. 大切なものを管理することが	1. 自立	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助
2. 栄養のバランスに配慮した食事をすることが	1. 自立	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助
3. 自分なりの方法でストレスを解消することが	1. 自立	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助
4. 趣味や余暇時間を楽しむことが	1. 自立	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助



5. 新しい友人関係を作ることが	1. 自立	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助
6. 困ったときに人に相談することが	1. 自立	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助
7. 職を得るための活動をする事が	1. 自立	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助
8. いったん得た職を持続することが	1. 自立	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助
9. 選挙へ行き自らの意思で投票することが	1. 自立	2. 見守り等	3. 一部介助	4. 全介助

13 作業課題の段取りを組む能力について、あてはまる番号に一つだけ○印をつけてください。 ⇒13

1. 作業課題全体の段取りを組むことができる
2. 部分的であれば作業課題の段取りを組むことができる
3. 部分的な段取りを組むこともできない

＜参考資料＞入所施設に対する協力依頼

事務連絡
平成18年10月3日

〇〇〇〇 御中

厚生労働省社会・援護局
障害保健福祉部精神・障害保健課

施設・在宅介護実態調査への協力依頼

障害保健福祉行政の推進につきましては、平素よりご協力いただきありがとうございます。

さて、標記について、別紙概要のとおり実施したいので、施設を推薦いただけるようよろしくお願いします。

記

＜施設種別＞ 〇〇〇〇施設

＜推薦施設数＞ 30施設+α（定員50名以上の施設が望ましい。）

＜推薦時期＞ 10月24日（火）まで

【連絡先】

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部
精神・障害保健課 障害程度区分係
佐藤、武田

TEL: 03-5253-1111（内線3026）

FAX: 03-3593-2008

Email: satou-kiyokazu@mhlw.go.jp